

第8回和光市環境基本計画市民策定委員会 要旨

日時 平成22年10月14日(木)
午後2時00分～4時00分
場所 和光市役所5階 503会議室

出席委員：黒澤委員長、東委員、渡辺委員、岩田委員、小林委員、高橋委員、友國委員、柳下委員、今里委員、廣川委員

事務局：環境課長補佐(丸山)、統括主査(川野)、主事(堀井)

コンサルタント：(株)千代田コンサルタント 宮崎、苅込

傍聴者：なし

1. 概要

次第のとおり。

2. 議題

(1) 計画の素案について

事務局から資料2に基づき、第2次環境基本計画における～望ましい姿を実現する方針～について、3つの基本となる柱を定めたとの説明があり、前回の策定委員会での意見を踏まえ、3つの柱に集約したこと、文言に和光市固有の名称等を加えたとの説明があった。また、今回示した数値目標は、整合性を図るため第4次総合振興計画から抽出したものが多いたとの説明があった。また、各委員に募った施策内容に対する意見を提示し、計画の素案全体について各委員に意見を求めた。結果的に、3つの柱の体系に関しては、概ね了承された。

[意見の概要]

- ・方針が三本柱になったことで、すっきりして分かりやすく、イメージが湧きやすくなった。
- ・現状のデータや、今後の実行計画との連携をしっかりとしてほしい。
- ・短期＝10年以内では長いので、3年や5年といった間隔にしてほしい。
- ・役割分担の項目で、市の欄に○印が付くのは当たり前なのだから、その欄は削除してもよいのではないか。
- ・役割分担の項目の○印は、施策のかかわり具合に応じて○、◎、△くらいに分けた方がいいのではないか。
- ・環境基本計画と他の計画との関わりについて、計画書の中で明示してほしい。
- ・第一次環境基本計画で見られた緑被率については、ぜひ計画に盛りこんでほしい。現在の値が分からないのであれば、予測値などの形でも構わないので示してほしい。
- ・財政的・法的裏づけを計画に盛りこんでほしい。
- ・具体的取組に優先順位を付けてほしい。

(2) その他

本日配布した「資料2 計画の概要」について、事務局から各委員あてに様式を送付するので、意見があれば、期限までに提出していただいたい旨依頼があった。

また、次回の予定は来年1月で、それが最終となっていたが、進捗状況を鑑み、追加として最終の前に、11月15日(月)午前中開催することになった。詳細な時間・場所は追って通知する。次回は、計画書の中で今回配布した部分以外も含めて配布し、議論する。